通論

門佐 明治九年五月 松權免許 佐藤尚中 通

党 偏 外 外科通論卷之三 十十月 至 ~夜上 躰 傷ョ受 ル迄八右 熱 第 七章 0 何 人 入 創 外傷熱 且 -12 " 井 1 安 大 1 離 楊能 眠セス 渴引 自 既 ○熱論 ○ 開療法 覺症 点 飲食 同 漸 朝三達,勞衰 日ヨリ 6 欲减 豫 次 後〇 = 佐藤進講義 增 患 門人 筆 少 單双創發 進 ì 者不安习覺 或 順灰影感灰 スルヲ ス第 1 頭 常 -痛 法

1305202299 13

日

7

1

川ラら前

片

搏 神 熱 温 約 理 未夕 脉 度 增 熱 説 右 フルニ由 ノ諸 得 Ŧ 强 進 可 由 1 詳 説 亦 數二义緊張之皮膚温二义乾 リテ 躰 症 增 テ 明 17 温元 来 光先 進 + テ 7 甚タ 名 ル諸 ì 知 ラ ツ次ニ 古 リ乙八之ヲ寒温器ニ白 盛,二症 ス ケテ 症 浩 微 只 熱 僅为二其 幹 ì 3 熱 7 2 十云 = 当 1 y 1 , 諸 雖 + 其 7 ヲ帯 ス K 症 經 因 其 過 1 テ Ł" 必見 症 起 テ 熱ノ學 2 燥ス全 狀ラ 甲 且 發 症 ス " 身 窺 枯 ル 説 脉 原 燥 7

静 7 十十 診 獨 分 へと晩今 醫ベー C 由 呀, 斷 子每一度 鱼 臓 2 テ ス .12 倫 寒三 諸 驗 檢 亦 者 跳 11 寒 變異 温 氏ノ偉 カ 動 知 + 温 ョ更二十度二分子之者 ラ 1) 器ノ度 セ レスプルン 1 器 ス 數 ナキ 1 冝 1 功 7 即 雖 i ンステ 7 数八施 ス = 氏 4 脉 7 业 因 ルニ 得 2 熱 寒 臥 搏 11 ス 是 者 A 度 温 1 行走及 氏 1 二從 ヲ以 20 只 ラ 7 器 + 脉 檢 1) 沙 ウベ及とつ 數二由 テ と之ヨ Ł 右 由 頂灰體處板 知 テン 精 + ノ諸 熱 スル 神 ") テ 氏 權 7 百 朝 the 度 用 知

7

テ 熱 7 檢 スル 11 朝 九時トタ 五 時而度 川ラミーが 以

熱 外 1) 1 12 通 檢 雖 四 ヲ 傷 + 常 ---而 厌 ス 後 則 30 十八度 度 外 n 發 1 半二 合 傷 2 ス ス = 時 ル 若 後 併 半 至ル トソ 꺳 第二日第三日第五日人 症 第二日第三日 シ其温 1 無 3 4 傷 熱 + 1 後 極 7 井 ---P , 7 外京 + 度 直 傷熱上 其 九 チー 然 = 度 第 " 至 經 12 發 = 週 四 日 + 至 者 雖 熱 三 先ッ E ルルク >1 -ス 天 7 四 於 後 12 + 其 出 消 例 テ 7 外 度 經 P 傷 過 ス

諸 但 十十九 雨 凡 N 熱 带 常 3 般 躰 7 外 少一 ノ學 温元 熱 トス モノ 獸 3 傷 地 侖 少少い 由 進 而少 説 名 輕 -P 一 家三 轉 躰 テ 易 P 7 ") スルノ ス 减 1) ルモノハ血 ナルル 温 創一大小狀態及 ルモヤ 様 八寒暑二會 t 退 症 雖 者 ナラ スルニ 屯 作未 ハ全 + ス Ŧ ") ク熱 躰 熱 9 孙 温 遲 温 確 先 ナル 勢 七或八其 顯 7 = 定 と思者ノ射 症 7 7 發 變 朝 セ 增 者 ヺ アの或 スル 詳 4 頂灰監歲反 ス 加 セ i 增 居ヲ 明 减 ス 7 2 寒熱 X 八速 質炎 = ナ ル 12 由

川川ラ宮南

成

常 定 熱 之變三應, + 生 其 ナリ 1 + 發 論 退 12 7 若 非 散 原 7 + 常 2 7 疑 沙 2 ナ シ 12 躰 説 且 平 躰 + = 4 ッ其 增 7 均 ナ 井 温 = 中 ヲ失 因 進 + 酸 1 ヺ ラニッ ルナ 取 試 化 温 -ス 機 験も 12 拾シ 氣 テ 似 學 1 元 + 温 躰 9 以 体 盛 亦 中一 説 ") 1 2 然 中 大二 7 發 テ y 7 ") 躰 温 充 酸 平 生 化 1 困 Æ 湍 外 11 均 説 躰 今 常 難 7 = 機 退 中 熱 得 + = 一餐 元 散 日 至 12 如 12 盛 原 ス · - F 2 = 生 熱 由 確 12 因

1 驗 2 故二熱二雅儿者人尿八非 躰重著 温 ラ 脉管甚タンク収 三由テ之ヲ援證スルラ テルシナイデル及ヒライデン氏等學者ノ試 井八室 常ノ温 7 ウご氏更二學説ヲ立 鱼 スル前二當 躰 新 美三 素ラ含山物質 シク減少ストウーベルリーベルマイ 中二辫 ラ發生スルニ非 テ惡寒ヲ生タルヲ見レハ 収縮レンニ因ラ温ノ良、皮膚 積 ラ燃 得 常二尿 失スルモ亦從テ多 スト蓋 四 素ラ含三加 頂灰影處坂 レ熱ノ起 理 層 更

川戸愛雅成

此 更 次二揭力 テ熱ヲ起發スルヤ之二答フルニ三説 + = 三疑問アリ炎機即千外傷炎如何! 非 二温习發出スル機能亢進スルニ 非ス然リト ラ 4 サ 力 ルナリ ラ ス 꺄 雖氏惡寒ナル者ハ熱ノ必見症 7 以テ之う 見レハ熱ハ 關 アリン 作用ヲ以 スルフ 躰

流

通スル血液八山處ヨリ更二温ヲ取リ之ヲ全

ラ

ラ産

出

スルフ常ヨリ増

多又而少此

炎

部

由

第一炎

部二八諸質交代人機活發十二八之二

身二分ツ故二炎 100 47 見 擴 12. 7 ス 说 炎 共 7 レハ 製レ八其真的未夕一定七又試験三隻テンフ こりなーベル氏及ヒプーフ、ショット氏ノ試 斗道 1) ニ少クメモニグキコアリ或 疑フ可力 晚今也一心此氏人試 部二温 と常ョリ 處ョ り産 月工 佰 門中 度ノ増 + 3 ラ 出スル者ナルヤ香 北 液ヲ多量二准入スルニ由 スト 部八他人健部 中人 進スルハ恐クハ炎部三血管 胀、 1] 驗三由 1-1:1 雖 八义二交人 五 ì F真二多量/温 3 1 レハ炎 未ク明カ 丰 页灰些 Tin's 7 氣所流 7 部八條 + 12-7 驗 1

7 本 il 南流三

THE REAL PROPERTY.

起 部 第二次二程 二三時 - 1 + 然 यार 此 氏等 ') } 꺳 =7 為ノニ刺 スニ足ル 17 難 間 雖 流 江江 ラ試 以テ之月見レハ未夕 态 度增多之加之炎 モ 入スル 中二全 晩 戦セラル、片八其 驗 11 がキャ 今ヤ ,], = 身へ 動 部 摄 + 否 ーコップソン 脉 ノ料 レハ未 ル 到了个 炎 血 中大三段 淵、 部 E 1) 部ョリ来ル静 L)., 7 4 其 12 其 ") 温 及七 2 真偽口行 度 农水中 -認 17 j The second 增 A. 7 7. 1 1 ベルン 拼流 得 73 i 川ラミニ 4 j 12. ナ ス 神 1. ,,,,,,]-冰 17 -14 1.12 4. v Port. 7 力 7. 1 3 12-

刺 然 第三外傷二由テ炎 産 クー両 片 十十五角一美巨 中心 戟 ,1 及應機起リテ豚管系ノ機 ル ルラ以テ見レバ 出スルナリ 新々二形成セラル、モノ 氏ノ試 中村 7 片ハ 動管 卜未 質交代,機 既 - 腐 神 梢 驗 1 経ノ中心神交 トノ通 三處レハ神經习書 然 死セン組織ノ一部 7 71/-活 リート 起ス 流 淺 路 信スルニ足ラズ 7 発モブレー トナリ 經二達スレハ此 絕 組織八一八 チェ 能力元 ナリ 從 ---クセル テ 一頁之艺之文 熱ノ 11 及とプロ 進セレ 沿位 3 敗 と 7 少 死レ 消 非 神 血 散 常 處 中 1 經 七 3

27 道 漸 港三

神 中 二吸 ル 如 機利 17 ク EL 創 _ 皮 1 中 " 水 温 妃 温 膏 中 元 加 脉 1 セ t 管 腐 産 液 i ラ 1 進 2 1 者一 出 神 ノ化 3 11 退 感即 敗 ル、フ t 神子 物 出 ョ亢進 經 成 且 路 ヲ減 ヲ感 经交 7 A 11_ 疑 血 血 7 7 7 中一 中二 却心义ラ 乎 刺 **元**威 動 取 t. 7 セ こ 豉 戟 可 几 達 ハター 者 乘 セレ 4 ラス是 i 其 × て 11. スル + 二由 躰 テ 他炎 * 17 ラ 片 八社、 其 Ī レ 中 う 片 址 べた 脉管 テ 俑 7. 11 MI 游 1 苦 点人 酹 /\ 沙木 少口 ラルラル 3 · · · · 普 物 ラリン 血 7 1 代 香尘。 127 組織 脉 7 酒 謝 泛 高 縮 促

然 + 十十一道 ス 口 ム 臆 两 大土 ラ ル 12 12 ス 1 敗 2 測 11 ス 圧 性 難 物 apple of the 試 如 片 モ スル TO 件 八即 ,1 義熟 驗二由 P 何 1 î ノ炎 則 夫レ炎ラ生スル局前 而 1) ngin nginta ニッ }-4熱 因 E 云是レ諸 因 チ 血 例八八硫化水素硫化公母 性 獸 テ テ p. 只起熟 症ョ मार 産 液 / 血 + ラ不 才勿 ラン 家ノ試 中へ商 起 發スル 如十個 秋レモグラデル 熱ノ 物ノ何 潔ニン 原 7 敗 驗 敗 熱 見 セ・シ 对初 ニ由テ 切 1 テ 7 7 対しいとう 9 + 膿 知业 · . | スを 名 ルタ 11 保 it h 7] ケデル 1 此 19 5 7 然 射 啦 12 た ħ

7. 和 证 灌

熱 的 硫 ル テ 2. 右 ル 火火 ゲ 論 纳 化炭素等其 7 ヲ觀 非 質 1 + 設 説 7 炎 起 セレ ス ス 2 = 熱 其 發ス ル 身十 外起 2 ٧, 炎 /1 炎 處二次ラ カ 熱ラ 属 血 1 又 如 1 ス 化 腐 產 液 云 7 ル 組 ス 中毒 汁月 7 物 11 織ノ腐 發スル 片ハ 起ス 且血 是 物 及上屬 總テ ナリ 皮 質甚 7 गर् 下蜂 中二達 敗二 ンス ---其 熱 物 タ製 テ 敗 起 種 高 物 2 躰 由 7 熱 亍 7 織 > \ 少少 特 發 -7 ス 1.1 別 成 中 名ケテ + ゾー 37 動 Jill I 馬 L H 17 レルル 14 .= 3 一流 海 ス 射 1.1. 13. 老 零 1 锡 公 ス $\bar{\mathcal{T}}$ 以 7

軟 明 右 時 必 1 11 形 12 才, 3 12/1 从 1 1-E ì 影 ノジア 复 其人死 馬门 クハ 例 ソ忠者 Th. 械 ~ + , 7-111 到 13 麻 機 1) >1 观 .1 痺 ジネ 义 用) 延 部 後 11 ス 夕神 命》全 豫後 莊 髓心臓大 12 , 交 1 かり 或八危 存亡:由 1= =) ツ 影 *>*\ 火火 游 茅 汉京 Į. ノ大 傷 7 法 · /L 当時 1 製ノ y ス 動 听 7 等說 3 枝 テ全 1 , 治 1 次 周当 脉 1) 浩 青 李 -試 7 癒 及 血 中 +11 多 身 追 t 安 ス ヺ 驗 5 1 1. - 12 損 ノンジ 部. 7-11. = P 主 界气 フ、 徐 達 1 ル セ 1.5 22. 71 7 ス 1. ス 7 損 12 ij るが 7-1 12 } 到 然 汽 ii. 片 ÷ ス 其 33 ス +

外和正衛衛德三

1

共 速 鹏 7. 大 ス 關 F1. 31. 7 7. ル 种 節 7 经 冰 過 膀 7 損 胜 1 7 急慢 等ノ 何 ラ ヲ残し ス だ, ス 外 八患者,身 12 質, 局 傷 1. .1 熨ノ 症ョ + 大 11 1 = 續 11 作 質 尚 發 用 11 7. 177-产 7 1;7 創 1 陰 功 河河 作 三属 7 沿 门 X 3' ラ 1 1:1

法 單 殊 双 法 _ 創 失 3 , 連 肉 社 合 部] 部 即分 法 スミ 1 第二 ì 既 其 uple manage 類人口 最 マョ モ緊 FIV 要力 मि +> 12 6.7 7

不例 傷 創 P 猫 如 帯ラ + 恐 如 P 創 ク 約 緊 第一卷 儿、片 7 151 所 ラ安静二保 3 7r⁴ 百 缝 1) 1) 施スハ益ナク 要 及 八殊二然 田 合シ 削 + 晚 E 明之 二 其 ١, 人口ニ ロジ 12 个,實驗三處 周 布 E 且以之三编 離 由 片 星 ノニ 1) 7 7 放之会藤等, テ ツベ 扁 y 非 清 沿 ĩ. 桃 セ 却方害多丰 ス 潔 帯ラ #" レハ当日 ニス 其 油 力口 之時 双 11 12 於 施 傷 可 -7 ル 7 计为 ī., テ人ノ信 ì + 深 ス , , 頁氏是長, × 往 11 四 7 ク -7 缝 浩 筋 杰 ンノ、 ハン 矢口 部分 テ 級 21 肉 ス 7. 要与 地 及 セ せ 12 莲 213 ī t 1) 干

蠟 17.00 さら 彩。 1 进 類 部 7 老 涂 扶 y 創

缝 出 井 "油面 7 + 片 7 大 17.3 1) 之女 二或 立 除 学八 + 外 ıŁ 恭 1 1 於 苑 去 12 21 Z テ 類川 主 £ 片 1 つ セ 共 掩 膿 後 + セ 11 +" 節 2 創 = 7 nach manura ス 12 熊 離 ラ ~ > 画 y 力 開 良 脱 ì 如 = ì ラ 乾 布 て " 61 放 ス 1-ス 片 孔 ス 11 7 撒 7 ソ ス 1 惠 7 直 7 掩 然 撒 12 如少 岩 諸 創 糸 = 7 ٢ 7 沙人 得 創 Fit 創 創 輕 面 子 3)34 -31 7 国 ì -7 12 ス 家 網 17 有 ^ 馬 黨 带 1 ンス た i ス 上方 录! Ť Ž. 7 1 益 其 施 市 ス 2 便 桃扁 創 行 12 1-12

17 灵" 7.07)File かり

ク

ヺ

ス

薄 带 膿 晚 敗 トキリ 11 成八 入すどル · 二及八人若 水水 セ 施 20 又公公 "最 倒 組 サスソ 12 心的 敗 織 7 糸二旗 口 17 良 1 才 杨 推 11 陷 ル 部] 上卜 糸 1 レニニニ 二出 ス 氏人 ロヲ ッ創 7 7 力 i 女13 濕 12 加工 實 諸 開 日ヲ 此 木 面 2 -1. + 驗二 故 妆. 17. 創 水 7 被上 11 ī 剧 創 經 ---摅 膿 之 テ 面 画 咨妈 日 商 レハ = 凶 17 3 謝 撒 脸 號 排 于 披 Ł 4 流 新 一年 シーラー 污血 糸 兴 泄 i di 1 11/1 創 發 七 7 7 ラスな Ŧ 1.1 ----則; 及上 生、文俊 7 : 13 i ル 江 脹 4170

1-111

THE PARTY OF THE P

fivi;

若 附 井 且 7 12 岩 ì 著 7 ~) 7 7.0 IĮ. ノランない 網 !} 部 取 永 72 i ル 带 张 事 尚 ~ 24 スレテ カ .= 11 等 發 ラ 义 ----7 交 III 永 創 ス 速 *)* \ 流 前 1 妨 直 丰 i 7 若 創 ケテ 出 17 選 件 11 テ 被 速 i .-. 四 而 ス セ 7 膿 通常 腐 *y* = = ル ---2 ₹ 流 11 片 膿 撒 -敗 泄 ---又等 寒 十八度 11 割 糸 1 11 ス 12 冷 怒 温 醲 7 面 モ 12 -臭 則 恶 学 武 ス、 1 战 臭ヲ放り -1-7 部 11 7 ì. 7-約帯 -') 撒 放 Ti , . 系 ソ 19 村フハ 7 7 · 11 料 t 取 1 有 ス 2. : 1

若 丰 者 外 助 ス 感り妨 ì 類乾 射 1 親 ク是 ハ害アッテ益 創 编 17 維 別 江 シッ諸 固 ョ以テ之ヲ觀レハ撒 帶或八腹汁二附 納 ----面肉牙ョ生レ其周 守 局 y キ却テ施 府二在リン The state of the s 處 割ノ療法ヲ見テ發 ·茄 及と全 ヲ造り割 ナレ 裡二內牙八發 一身療 又夕 トキビルロート氏二役 面 者スル 法 創 ヲ掩 国ョッ 祭 ヲ 7 面二附 件 ハ 要 月月 7 蒰 貼 セ 1 スル所解 生ラ補 五天 學學人文 著 職, 衛 痕ヲ替ムト シ網帯ラが ス キハ スル膿 育 有 害 敗 力 加

外和近洲

門がは

膧 雜 證 + ラ セ 法 7 ス 割 真儿 第一篇二揭 リ其實驗 テ なスル 朝 創 後順天堂二在 D スルー二症 7 7 出七 艄 既二數多ナリ 放 4 17 シニ ツテ四 " 既 果 = ノ其 肢 盡 順 ク 7 天堂野事 効ア 終 却 級 幽 12-7 i

第八章

○肉牙病○各種組織ノ瘢痕○分派血

行

肉

論 升,發 說 セリ 生及上、 次 二内 其性質八平常 牙,變常即チ + ル 肉 杏 牙 病 既二 ~

部 性 中 1) 7 人十一月 省 3 被 712 際 殊、 说 内 亦 1) __ 1.5º 1) --+ 111. 常 7 /\ 松 11-ラ 分員 店 池 得 - " 注 Y 生 华 到方 灼 * -J. 3 70 ス 加 11.11 家 オラブ 的 トス ル IJ ス 7 ,] \ 11-老人 農 ル 或八浅 生 积 良 ----域," 門是 其 X ス 原 及 ۱۱ 12 及 粘 7 F" 1 種 因 Y 海 7 如 被 類 1 急し、 粘 3t 居 ナル 7 ,], 7 膠 1 絡 房 别 多 記 沙河 : 2 1 如 者 np mpb 也 7 1 ナ 7 11 如 7 ---九 沙 1号* 1) 日日 ---皮 數 i 历月 高 47 種 y i ___ -> 而 1 真にいたられ 之 道 メイト 人 回 ス 7 如2 1 ス i ギ 南ノ 其 例へ .) 137/ in'c ij 14 7 17 111 ¥ なり 高 (:1) > \ ī. 1 13. 公! 域、

ZIN 緣 源 ク 歷 1) 中口 7 芝ラ 重少 り成 部 7 マン氏ノヒ 汉 Jele 7 ノ支 = 13: 源 3. 扇原なニノ例 具 陶 其 内 ۶١ 7 t 的力 爱 強藥 名上 于 +)-7 12 生尹 創高月 内 7 12 12 i 療 中一週 + 7 件 銀消 + , \ 柳 **)** ۱ 酸 ンス 7 ス 明人 作 自 剪 其 ヺ テンラ 12. い 消 う癒 貼 残 1. ----7] ス れで .-} ハけれい原 -いまか作 1 擦除 Y 統 -12 2., 添 FI. ,」、 ヲ 初 12 --ì 旅 4 由 除 · . 7 好行 功 -, 7 12 ì. 团 11 ル 12 ケ成八八八 或 オー治院 者 但 1) V 門湯雪為家 ハハホ 小小 ì 1 7 水 7 12/ 小 1) 大 1 7 15 1-47 3,1 11--7

功

挑 變 許 P 十十二 如 4 + ス 疼 故 沿 せ 力 知 7 12 魁 流 痛 -}-_ 4/公司 疼痛 異 由 割 性 7 411 × -7 刑 常 以方 出 ì 内 何 ル ス ナイル 松益 水流、 丰 7 , 加工 }-1 1 10 7.1 الما 者 作 i 12 7 ì 劫 别 内 1-57 泓 r 2 子 7 卷 ランプフ せ 而 -1 ì 12 F = 法 (1) 例 y ī 可 + 停 才一 14 7 j i 2, 液 ノか 其 到 7 'AU ____ 人 1 7 说。 冷 惠 , \ 范 计划 貼 兴意 布 省 河 ス 影 1. 121 沙方 リング 7 THE P シ 沙头 17 1/1 12 7 7 可以以外に交友 神 f11 神 ì 纳 7 7 /\ 7. 其 . . けら H. 湖。 12 如 /1 11 7 7 7.3 > 1 , tin 15 17/7 7 11 ない r . 3 1,

鐵 中日 刺 若 肉 爱 于 于 鼓 中, 顯 上一进儿之 張炭性 肉 劑然、师等ラ與へテ全身ラ ž 方功トキキハホ 性, 内 7 波 闯 がし 12 すノ 者 り成心又凝結 ヺ 触し成八剪 疼痛ピステリ ンス 于 7 i. *Ĵ*-因スルフ 之 ラ 游 通 テ Rp D 到 也 : 例大ナル創 才 於 77 造 7 ヲ ス 12 センが システ 家 木 1. ることはいいことに 1 家或 調 ハ地名のアファア 12 7 為 计力 で上次ノー、 7 71-4 可 11 かんないい 除 ヲ吸入セン 件 分良 スリン 門門 ハ納込 何以下 いい 7 5177

门到

行見 什. 炎腹 [7] 十五分 7 11 物 肉 切 刑 2 如, 加 ス以前 7 于 1.6 網毛 液 ,\ 7 牛钱 於 21 7 肉 泰二化 1 形 縋 =7 信 ĩ 于 テ P 成 膿 1 發 3 用 維 膜 ス ロープト看 見 本二 了。 封 1) ,\ セシ者 セリ晩今ビルショウ氏ノ説 3 1 录门 スル 即チプロ 富 炎 離 游 即 亡易 纖 ナラ 山力故 出; 肺 做 維 炎胸 リップは 膜 i ト 7 スルフッ 三渗出 可 トー様 中四 レ肉 膜 + 雖 炎 ") 氏 17 牙上 何にいいいろ 物毛亦 = 刺 7 沙门 - Jor. 1 1 罹 17 7, -/° गा,-7 生生 故 膜 7 11 ラ /\ + 浅 忠 : 73-11 凝 復 問 2 用制

)關

ヲ造 摅 源 出 八光山百点月 變 法 物 答 L 稍 解 *)* \ 7 ク t 又 .其 [ii] 織 炎二雅 酸 源、 貼 11. 湖湖 沙人スル 氏ノ試 銀 因 ス 維 7 7 3 7 貼 性 ル ンス テ ル 及七萬順 除 テ 片 y ラ一及復 後 驗=據 組織八特異八年 腐 知 11 ク 維 丹门 皮 めと或以及與丁光 -12. 狍 y 产 الم 維 7 ------性 刺 素 17 7 レハ間 2 戟 义 载 刺 ŀ 7 夕美 凝 -陈、 ナル ス ì 刻 固 ル 更 7 堪 Ŧ 1 者ナリ 中 セ = ! 為 7 13-沟 /\ ì. 清 到 7 ;"· 2 21 スル 1 ! L 汽 173 7] 竹 計 Jt. y 其;? 的 肉 膜 沙

核 維 組 料 7 7 十月月 明 三二 12 集 強 簡 熟 酶 多 1 科 t 積 H. 动 内 热意 其. +} [4] 1 ク 滅 端 .) 様 ス > IN! /\ ス 的 7-搬 痕 燕 死 内 y 19 誠 最 痕 才 7 ·痕 水 坦 ---*>* 初 追 /\ 向 1 + 終ノ木 7 其 浩 --力口 既 2 加山 樹 性 2.4 币 組 7 i 丰 河へ新 15: 文字, 弛 統 料 納 7 スル患者 終ノ上 說 7 沪 1. 7 法 7 上的 7 ス が多 1分。 ~ 114 可 t t. 或八 沾 出 7 力威却之其色本 i がたっていた。 学 製 故 F ス A death ラル 屍 7 = 如 --烈 :17: 次 714 ga mili mayoriti Y.X. ハ ‡. i. 1. 7 - Y

外 新 追 膏 筋 者 7 + **/**\ ナリ y 問 神 其 纖 新 1) ---少藏海中 F 片ヲ裁 終 171 力口 池 耐 於坚 9 ナガン 1 1 終 = 制 十九 7 河道 爱 祖 斷 テ 12 微 題門 力 设 牛 ス 7 2 i 經 せ テ其比り 1 " 七种 , 别 7 i 少了 ·淮 相 得 織 2-11 P 沉 片。 7 連 7 如 ~" 創 演 思问 7.1-1) : + 7 面 割 1/4 千 + - } ١, Y X かり 心 其 洲 ----除 11] 否 Y =] 植 詳 未 7 ※を 人] E i 一 湖水水 然 接 }. 11 ラ 1 1.1 一般 內 Zx . 1 ス 11. . ; 複中 後 -ノ末 12 7 件 31 ni.) 成 1 -1 古い E.

於 用 微 續 7 ì 计 デ人 礼 7 復 十一 12 はなっ 復 H 瀏 经施 -11F 1// 1 神 7.7 1 23 1 t 12) 共 池 7 到 一一一 ju -が、丁二 3 十全 手 1) 1 >\ 作 H ス せ ル 彼 华 计力 12. ini 刑 ラ 沙; 是 7 ť 心 动门 7 7 12 j 7 神 此 , 神 複 L ì スメ -洪 ドラ 4 加工 K ムハ WII. 其 13: 液 47 相 约1. The same 連者》 濱 3 神 利.] 統 h.] , 深,水 知 沙 · [n] 党 排产 十六六 竹 微 16 7 成 7.1, 其 火後 + 妙 中口 大 1 作 須此此成友 x ナリ 文; ŧ. 12 H タシー Ħ. 技 7 1. 37 你 用 1.11 沒 过 25.1 11 作 在

文科 送路 神道三部

MI

ジャー

版:

淵 織 難 經 ル 四 力 7 肢 則 及 7 ī と 1 المرابع 产 然 七力 岩 1 ナナー 端ノ野 1 湖 动 且 L Ŧ 舊 が近 省一 作 物 .7 飛 氏 -7 患者劇 用 7 1 後 7 張り造りた 離三 全 李 到 作 |----ン人 しか 其 就 + 用 , テ 線ョリ四級二至八片 Ī 7 171 組 涌 創 17 或 松元 引力 結 複 ア許フ即 ŀ 面 驗 或 ノ指 然 *>* ス ス 共 在 ル 新 ス テノモ 均 切 = 7 , 12 田 質 谜 劉 *j* · .htl ħ 神 其 復 ョ失亡ス 417 U 2 神道 ス 1 面役に 7 7 辨 地ニッ ر ۱ 护 1 16. 同 36 1-鱼 3 牛 組

1 結 巯 額皮 見 江 セ 而 脉 + 惠 發 S.F. 11 一由 重何 天 公子 内! 拉工 NI 7 ス 液 弘 膜, 液 造 ル テ 凝 先 件 7 せ 17 脉 名 /1 然上 ラ テ .7 壁全ク file ス ケ L 寸行 離 例 亍 但 ì 科 SOL. 17 處 -せ ス 死 非 纵 口 3 ラ î l 支 17 4 ス 1 其 如 站 次 用注: ブ H. 内 73 恭 1 高 علا ナセ 部 傍 1 ノ凝 17 セ 閉 表迹 枝 脉 i 13 蹇 當日 地 沙宁 1.1 征 7. 1 E 7 7 2. ī 阴 2 7 = 源 71 是 遠

大

+

12

明永

语

殊

動

脈

7

浩

长

3

12

件

1

則

3-

動

門

7.

ク

179

切

除

ス

ル

. =

T

7

++"

2.

11

校、

痛

治

セ

ス

真氏なんだ人人

12

才 圖

外科通訊

所則

一方流

清

的总

靱 若 出 容 旅 固 查 片 祭 是 領 八大 者 血血 易 11 i ス ル 少口 7 ** 州 ス + = 化 彩 脉 الم 發 义 從 井 7 9 亡或 管 脉 中 而 テ ハ * ス 智 其 脉 7 漸 ル i, y 7 答 離 21 周 初火 赤 ヤ 7 3 軟 倒 7 色變 其 4 晋 F 3 1 凝 化 漸 質 テ î 1) 浅さ 脱 ソ大 セ rit_ 政 7 13 其 變 自 21 水. 閉 雜 ラ 7 周 y 脉 7 ス 色 11 ス 壁 1 岩 遣 硬 ル h 終 过过 . . 者 i 固 ナ 1 家 /\ 脉 能 及 12 牛 1 --者 默 在 > \ 管 沐 7 ス 但 其 y 著 7 テハ ス -セ more, provide 由 其 質 批 江巴 洪 7. 索 脱 法 壁 7 版 於 < [-] 色 堅 核 杀 1

塞 脫 十十月 何 明兴三 答 檢 如 7 顯 i 微 發見スベシ 求 次 月 北 落 444 ,未 + 汗 鏡一由 スルル 1 图 スル 可利 * 黑 凝 端 時 i 見 給 血ハ水の其質ラ 圓 1 不 テ 小ス 期 年、 錐 キハ 右,凝 7 狀ラ成ン結 二八凝 我作日 故 松型 于数 洲山 In 血 7 從 就 月 硬 テ [5] 固ッ全 檢スル 組 .饭,残 7 織 般 茶堂 持 ナハ 中一 テ 浪 ス ク脉 結 痕 11 中 組 F ヲ見 拟 織 八左ノ 終 " 管 セ 7 織結 徑、 2 7 ス 約1 見 形 只 17/1-7 7 7 狀 化 14 1.1. 7

頁氏學院是又

タ本は記

用版

和

门。

變 成 ,}, 右 經上 變 各 鲜 白 テ 11 + 化 如 , 7 1), £ 4 シ 疑 織 球 赤 動 驗 1 7 省 ---脉 維 加 增 ヲ見ルへら 血 t 7 7 球 7 摄 沙 1 發見 撿 若 八者亡 凝 ス 非 テ 纖 シ試 ス J'N 2 ス 12 ス是レ 7 維 日 其 赤 11 核 中 見 D 7 他 , 增 こ 1 11 入 然正 减 數 凝 不 走 /\ 11-12 JE = 結 點 1 就 t 中 EII 梨ノ /\ セ 從 加 i 赤 其 ぇ Y 产]-, \ 维 領 其質ラ 後 網 加 洪 淮 京 球 雪门 坡、 維 护 H 7 > F 其 修 如 ,27 ---以 1-] 六 質 2.7. 71 3 丰 13/2 靫 球 7 大流

特於 公 1 敗 問 2 1 7. -養 7,5 - minimum 脉管 詳 2 7. + 多いい 7 . -1 : 力 號 保 1 结 外 + 血血 河 全 荊 长 孙 Hi. ヨリ 液 ラ スル 4. せ 开火 如 ス ス 21/2211 7 陥 給 ì 何 , 恐 11 養 結 イ T 7 者 1 地 学了 何 禁 12 行 セ /\ 作 7-疑 y シテ 11 ラ 用 - 177 1 4 गि 松 理 水上 1 = 少2 中存 其 養 加 ノ美 由 + テ मिर् 作 管金ク学 化 1) 7 テ **ク** 十九 失 鉄 異 用 育 發 在 7 t スル 7 育 且 to 枯 見 ノ機 良是是長人 次 1 ラ 脉 郊. 序ノ 浪 F ハス 11 管 772 -7 7, + 作 L 高 -其 岩 用 7 17

グが近然

川沙岩市

者 管 クルが 若 千 12] + ") _ 直 排水 於 į. 7 ın. 傍枝 テ全 一片 1) 洲 加 行 チー 脉管結紮七 漸 ヲ分 かない 甲 も シ メ テ クきの質 7 名 3 in や質多變之产結 居 兴) والإ ラ生スル者 址 新 ケラ直達今派 復 遷 タニ豚 行 セ ラ ラ 1 3 7 ル 云っ始数 12 K 胀 管 給 新 養 枝 組織 片 7 + L アリル ヲ生 1 血行ト云とて ヲ Æ ì 下化 右 日 トラ 八八八十六 -沙 i 月 15 能 水 論 火 7 i .村工 -3 } 經 ス 1) 行 11 復 セ 1 12 シ ラ名 -);-为 3,3 ス 41 茂人 12 12 脉 37 如

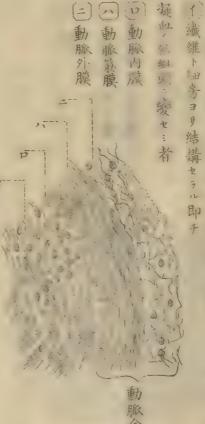
ラ合併スルファリ圖ョ見 I will a for the sale of ケテ介達分派血行下云刀或八二種ノ分派血行 第九圖 不能連維/衛端養小×統 物、た人といこ百倍 後其一藏張力照微鏡 大ノ上唇ラ切割シ瘡 1 解解 ニテ流の者其大サ真 火力成,然紅鐵之職狼中二終八九 干 頁之色表交

川ラ雪港湾

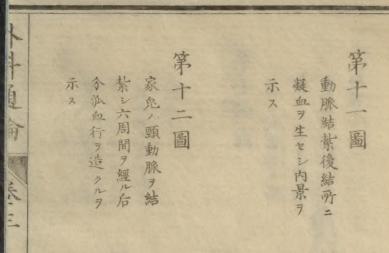
第十圖

助斷後第十日動脈中凝血ノ結組織に化セルラ示ス 其大き矣物に此スレハ三百倍

三動脈外膜 巨動脈內膜 凝血人們組然主變也以者 動脈筋膜



動脈全壁







第十三圖點八頭動脈ラ結





测海霉毒物

發色書林

馬喰三百五番地

市局 平 目十三番地

述人 佐藤尚中

